



見守りシールで 安心プラス!!

三島市認知症高齢者
見守り登録事業

認知症等で行方がわからなくなる可能性がある人を **登録しておく** ことで、
保護された時に速やかに身元確認ができます。

また、**見守りシール**があることで、見守り・声掛け
しやすい環境になることを目指しています。

(対象者)

三島市に住民票があり在宅で生活する40歳以上で、
認知症等により行方不明になる可能性がある人



(事業の流れ)

申請 → 情報の登録・共有 (三島市・警察・地域包括支援センター)
→ 見守りシール貼付 (**どこシル伝言板**に初期登録)

(見守りシール)

耐洗ラベル30枚セットを無料配布



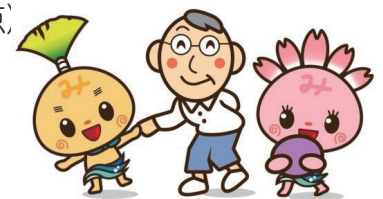
180℃のアイロンで圧着します。
洋服や持ち物等に貼付。

効果的な
貼付例



(申請時に必要なもの) ※申請書は三島市のホームページからダウンロードできます。

- 対象者の写真 (顔と全身がわかるものそれぞれ1枚以上)
(顔写真は無帽、できるだけ正面、写真のサイズはL版(89mm×127mm))
- 申請者の身分証明ができる物 (**申請者は、ご家族又は本人**)
(顔写真付きの身分証明書、顔写真付きがない場合は、身分のわかる物2点)
- 申請者の印鑑 (スタンプ式の印鑑不可)
- **どこシル伝言板 (認知症高齢者保護情報共有サービス)**
(・どこシル伝言板は3件メール)
(アドレス登録可能)



家族等の電話連絡先は
複数登録しておきましょう



見守りシールについているQRコードをカメラ
付き携帯電話で読み取ると、登録されている方
のニックネームや対応時の注意点が表示されます。
登録されている連絡先のアドレスにQRコード
が読み取られた情報が届きます。

(どこシル伝言板)

どこシル伝言板の流れ



洗濯に強い耐洗ラベル仕様

家庭用洗濯機で
200回以上の
耐久性



三島市 AA0076



個人情報表示されません

氏名・住所・連絡先の記載は不要。
個人情報が漏れることがないので安心

複数の連絡先に一斉連絡

伝言板の送信先には三人のメールアドレスが登録可能。関係者で情報共有ができるので心強い

発見時の負担軽減

QRコードを読むだけで保護時の注意点を確認可能

24時間365日。常に連絡可能

情報を仲介する機関ではなく、発見者がQRコードを読み取ると、伝言板サイトを通じて直接保護者に連絡が入ります

(申請・お問い合わせ先)



三島市役所 長寿介護課 地域包括支援室

三島市北田町4-47

電話055-983-2689 FAX055-975-3456・3159

メールアドレス: kaigo@city.mishima.shizuoka.jp

☆高齢者の総合相談は地域包括支援センターへ☆

地域包括支援センター	住所・連絡先
地域包括支援センター三島	三島市北田町4-47 (三島市役所 内) TEL: 983-2689 FAX: 975-3456・3159
北上地区地域包括支援センター	三島市佐野1205-3 (介護老人保健施設ラ・サンテふよう 内) TEL: 989-6500 FAX: 989-7005
錦田地区地域包括支援センター	三島市谷田字藤久保2276 (三島総合病院附属介護老人保健施設 内) TEL: 975-2424 FAX: 975-2425
中郷地区地域包括支援センター	三島市梅名578 (介護老人保健施設梅名の里 内) TEL: 984-3777 FAX: 984-3778